

JIS A 7201の要求に適合

●軟鋼～490MPa級高張力鋼用セルフシールドアーク溶接

JIS Z 3313 T 49 0 T4-0 N A に適合
フラックス入りワイヤ

FAMILIARC™

OW-56B



効果と特長

1 屋外での溶接に最適

風速約10m/秒の強風でも、気孔が発生しません。

2 高能率

溶着速度が大きく、ワイヤの送給性にも優れています。

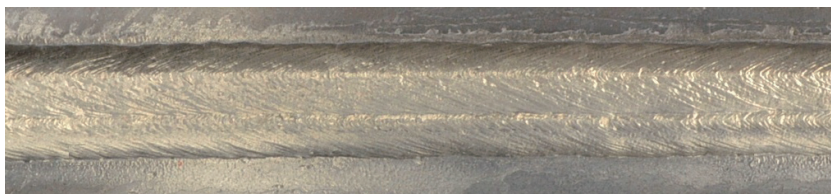
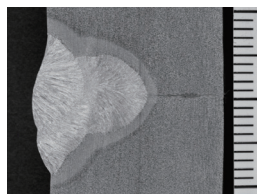
3 良好なビード外観

スラグがビード表面を覆うため、外観が綺麗です。またスラグはく離も良好です。

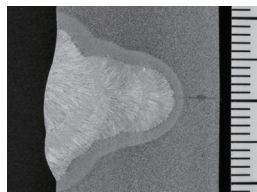
横向溶接の施工例

【溶接条件】板厚20mm, 380A-27V, 極性：AC *母材：JIS G 3106 SM400B

(A)
開先角度 20°
開先深さ 8mm
2層3パス



(B)
開先角度 20°
開先深さ 13mm
3層4パス



継手引張試験

試験No.	試験片サイズ (板厚×幅)	引張強さ (MPa)	破断位置
A	7mm x 40mm	510	母材
B	10mm x 40mm	507	母材

*JIS A 7201 (遠心力コンクリートくいの施工標準)参照

*試験片サイズ：JIS Z 3121 1号

溶着金属の化学成分と機械的性質の一例

化学成分 (mass%)							機械的性質			
C	Si	Mn	P	S	Ni	Al	耐力 (MPa)	引張強さ (MPa)	伸び (%)	吸収エネルギー (0°C, J)
0.12	0.20	1.44	0.022	<0.001	0.46	1.11	490	620	24	50

推奨電流範囲 AC、DC(+)

ワイヤ径 (mmφ)		2.4	3.2
電流範囲 (A)	下向 / 横向 水平すみ肉	150~350	300~450
	立向上進	130~220	—

製造寸法

ワイヤ径 (mmφ)	2.4	3.2
包装単位	コイル 10kg巻	

材料規格

JIS
Z 3313 T 49 0 T4-0 N A

【作業の要点】

- ① 溶接電流は、ACまたはDC(+)を使用してください。
- ② 送給性が溶接結果に大きく影響します。専用の送給装置を使用し、送給ローラ・コンジットチューブの整備、チップの交換には十分に留意してください。
- ③ ワイヤ突出し長さは30~50mmに保ってください。
- ④ 溶接部の水、油、さび、ペイントなどは除去して溶接してください。



警告

溶接の際発生するヒュームとガスによって、健康を損なうおそれがあります。排気、換気の実施、呼吸用保護具の着用など適切な予防措置をとってください。アーク光は目や皮膚に有害です。適切なしゃ光保護具を使用してください。感電によって死に至ることがあります。通電部に触れないでください。

ワイヤの始末端部などトーチ先端以外のワイヤが、溶接中に母材、ワイヤフィードなど非絶縁部に接触するとスパークが発生し、火災、熱傷の原因になるので注意してください。

お客様へのご注意とお願い

- ① 本カタログに記載された溶接材料、溶着金属、溶接金属などの諸特性データは、製品の代表的な特性や性能を説明するためのものであり、「規格」の規定事項として明記したものの以外は、保証を意味するものではありません。
- ② 実際の溶接構造物における諸性能については、施工物の設計、鋼板の化学成分、施工方法、溶接条件、施工者の技量などの影響がありますのでご注意ください。
- ③ 本カタログ記載の技術情報を誤って使用したことにより生じた損害につきましては、責任を負いかねますので、ご了承ください。

株式会社 **神戸製鋼所**

溶接事業部門

マーケティングセンター

マーケティング企画室 TEL 03-5739-6321 FAX 03-5739-6958

国内営業部

造船・化工機営業室 TEL 03-5739-6322 FAX 03-5739-6958

東日本営業室

(溶接材料) TEL 03-5739-6323 FAX 03-5739-6958

(溶接システム) TEL 03-5739-6325 FAX 03-5739-6958

北海道営業所 TEL 011-261-9334 FAX 011-251-2533

東北営業所 TEL 022-261-8812 FAX 022-261-0762

中日本営業室 TEL 052-584-6075 FAX 052-584-6109

※本製品(役務を含む)は、外国為替及び外国貿易法に定める輸出規制の対象です。輸出には、日本国政府の輸出許可が必要な場合があります。輸出のご予定がある場合には、弊社営業所へお問い合わせ下さい。その際には輸出先や用途をご確認させていただくことがありますので、ご了承下さい。

The products and services represented in this catalog are governed by the export restrictions of the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Act. A Japanese government issued export permit may be necessary to export outside Japan. If export is intended, kindly consult Kobe Steel, Ltd. Welding Business and/or its sales offices. Please be advised in advance that we reserve the right to confirm the export destination including the nature and/or intended use of our products and services at the said destination.

神鋼溶接サービス株式会社

CS推進部CSグループ TEL 0466-20-3000 FAX 0466-20-3010

西日本営業室

(溶接材料) TEL 06-6206-6390 FAX 06-6206-6458

(溶接システム) TEL 06-6206-6423 FAX 06-6206-6458

中国営業所 TEL 082-258-5305 FAX 082-258-5309

四国営業所 TEL 087-823-7444 FAX 087-823-7333

九州営業所 TEL 092-451-6012 FAX 092-473-8238

グローバル推進部 TEL 03-5739-6331~6332 FAX 03-5739-6960